

## 愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeを巡る歴史・文化観光活性化計画

**計画概要****◆計画期間**

平成29年度～令和3年度(5年間)

**◆計画の目標**

本地域は、東西に新東名高速道路、東名高速道路、国道1号などが繋がり、東海道を軸とする古くから人・物・情報が行き交う連携の強い地域である。昇龍道プロジェクトを推進する中部広域観光推進協議会では、歌川広重が浮世絵に描いた宿場町や近世の日本に泰平をもたらした徳川家康に代表される武将ゆかりの地などを巡るUkiyo-e Routeの交流人口拡大のため、圏域の観光プロポジションに取り組んでいる。昇龍を創造する両県の観光拠点では、歴史・文化施設の保全や受入れ環境向上、伝統的行事の保存、新たな広報戦略など、誘客に向け様々な取組を行っている。

本計画は、テーマ性・ストーリー性を持つ昇龍道Ukiyo-e Routeを軸に、観光拠点間や高規格幹線道路とを結ぶ交通の利便性を高める道路整備など、観光拠点の広域的特定活動を支え、更なる観光活性化を図る。

**◆計画の成果目標(定量的指標)**

【愛知県・静岡県 共通目標】観光客数を218百万人から224百万人に増加

【愛知県の目標】愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeにおける観光客数を4,427千人から4,551千人に増加

## 評価内容

### ◆交付対象事業の進捗状況

交付対象事業	事業費	事業の実施状況	進捗率※
A 基幹事業(道路事業)	7,542百万円	・一般国道155号(東海拡幅)を始め17箇所のパイパス、現道拡幅整備を推進。 ・主に関係機関との調整や用地交渉の難航により、進捗率が計画を下回った。	40%
C 効果促進事業	-	-	-%
D 社会資本整備円滑化 地籍整備事業	-	-	-%
合 計	7,542百万円		

※事業費は実績値

※進捗率(%)について、全体事業費に対する実績事業費の割合

### ◆事業効果の発現状況、目標値の達成状況

#### I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・一般国道155号(東海拡幅)を始め17路線の整備を推進し、一般県道碧南高浜環状線、都市計画道路豊丘豊浜線が全線供用開始され、一般国道155号(東海拡幅)、主要地方道長篠東栄線、一般県道宮上知立線(刈谷豊田工区)が一部供用開始したことにより、観光施設へのアクセス性が向上し、観光客の増加に寄与したと考えられる。(別紙1)

## Ⅱ 定量的指標の達成状況

### 指標①(愛知県・静岡県の観光客数の増加)

当初現況値	218百万人	目標値と実績値に差が出た要因	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出自粛、県外への移動制限や外国人観光客の訪日制限等があったことで、令和2年度以降観光客が減少し、目標が達成できなかった。
最終目標値	224百万人		
最終実績値	132百万人		

### 指標②(愛知県内の愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeにおける観光客数の増加)

当初現況値	4,427千人	目標値と実績値に差が出た要因	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出自粛、県外への移動制限、外国人観光客の訪日制限等があったことや各種イベント等の中止によって、令和2年度以降観光客が減少し、目標が達成できなかった。
最終目標値	4,551千人		
最終実績値	1,623千人		

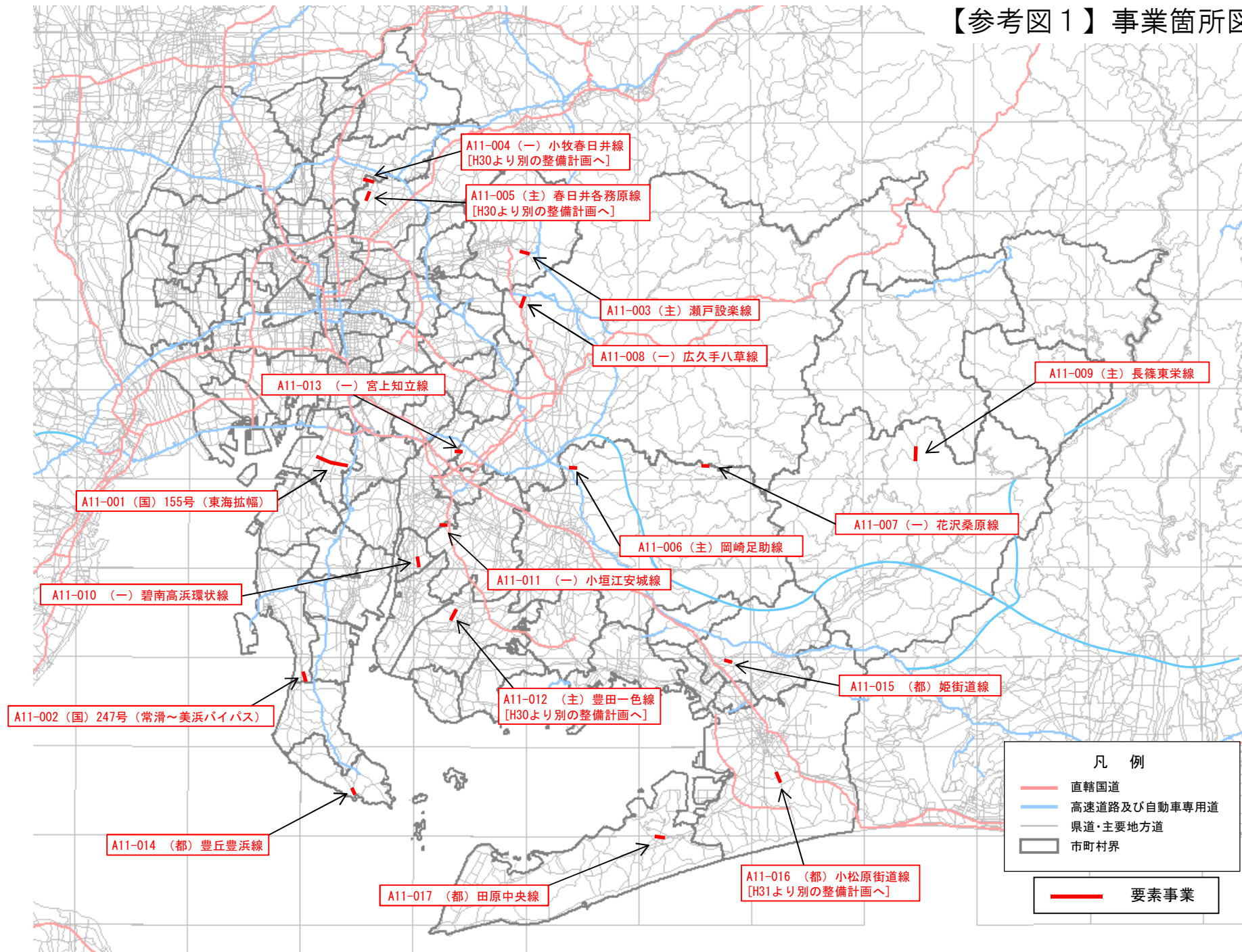
## ◆今後の方針

・事業中の箇所については、令和3年度からの新規計画「昇龍道Ukiyo-e Routeで国際大交流時代を拓く愛知静岡広域観光活性化計画(重点③)」に基づき、早期整備完了を目指し、引き続き事業を推進する。

## ◆事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	計画策定主体である愛知県道路建設課において評価を実施し、その結果を学識経験者((公財)愛知県都市整備協会技術アドバイザー制度を利用)へ報告し、参考意見を聴取。
事後評価の実施時期	令和5年10月
公表の方法	WEBページ掲載 ( <a href="https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kensetsu-kikaku/kouiki-keikaku.html">https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kensetsu-kikaku/kouiki-keikaku.html</a> )

【参考図1】事業箇所図



## 【基幹事業】

- 事業名 一般国道155号（東海拡幅）
- 事業区間 東海市高横須賀町～大府市吉川町
- 事業概要 L=3.3km 3種2級 W=22m（4車線整備）
- 供用区間 L=1.2km部分供用済み（令和2年3月）
- 事業のあらまし

一般国道155号東海拡幅は、本地区の東西軸として知多半島道路へのアクセス強化を図るとともに、現在2車線で供用している当該区間の交通混雑を緩和し円滑な交通を目的とした事業である。

また、本路線を整備することで、観光施設である於大の方観光施設群及びお江の方観光施設群へのアクセス性が向上し、観光振興に寄与することが期待される。

## ■事業効果

一部区間について車道が2車線から4車線に拡幅したことで、車両通行がスムーズになり、旅行速度及び観光施設へのアクセス性が向上した。

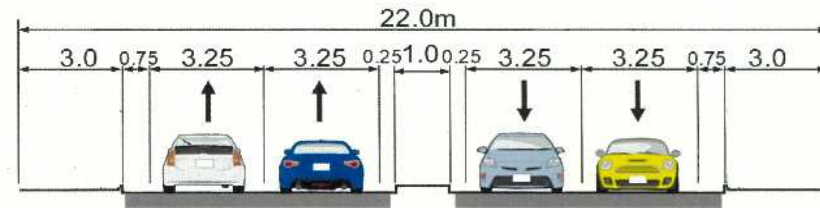


## ■発現効果

●車道部の拡幅  
2車線 ⇒ 4車線

●旅行速度の向上  
15.5km/h ⇒ 22.9km/h

標準横断面  
(整備後)



整備前の状況



整備後の状況



# 事業効果の発現状況事例

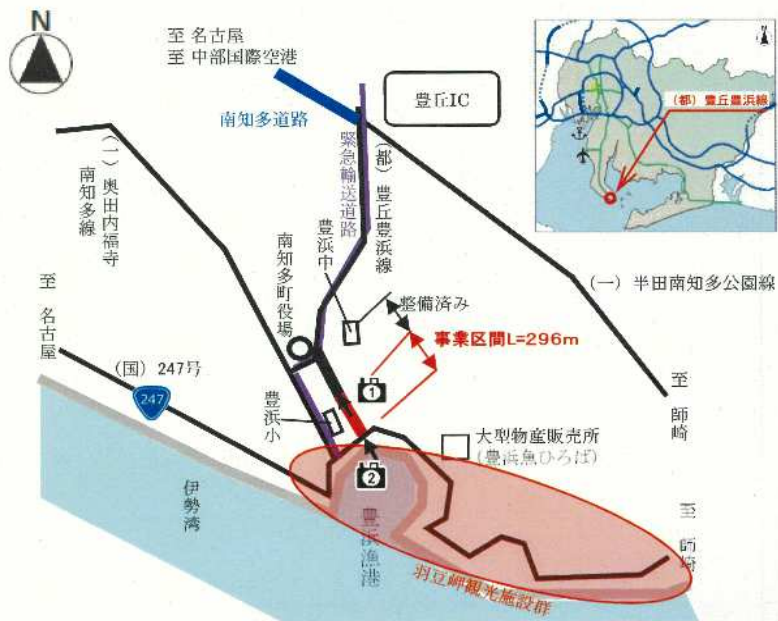
## 【基幹事業】

- 事業名 (都) 豊丘豊浜線 とよおかとよはま
- 事業区間 南知多町大字豊浜地内 とよはま
- 事業概要 L=0.3km 4種2級 W=16m (2車線整備)
- 供用区間 L=0.3km供用済み (令和4年7月)
- 事業のあらまし

都市計画道路豊丘豊浜線は、南知多道路の豊丘ICと豊浜漁港を結ぶ当地域の主要な幹線道路であり、第2次緊急輸送道路にも位置づけられており、防災上も重要な路線である。豊浜地区は、県下第1位の漁獲量を誇る豊浜漁港や水産加工場、豊浜魚ひろばを始めとする多くの商業施設が立地し、地場産業と観光の拠点となっている。当該区間の整備により、観光施設群へのアクセス性が向上し、観光振興に寄与することが期待される。

## ■事業効果

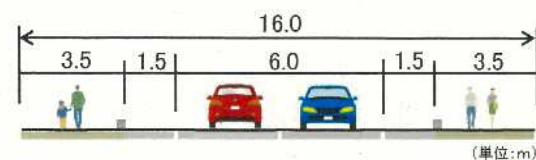
事業区間の整備により、南知多町役場から国道247号までのバイパス区間が開通した。これにより、観光施設群へのアクセス性が向上した。



## ■発現効果

●2車線バイパス道路の整備  
観光施設群へのアクセス性の向上

標準横断面  
(整備後)



整備前の状況



整備後の状況



社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年10月18日

計画の名称	愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeを巡る歴史・文化観光活性化計画												
計画の期間	平成29年度 ～ 令和03年度 (5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	愛知県												
計画の目標	<p>本地域は、東西に新東名高速道路、東名高速道路、国道1号などが繋がり、東海道を軸とする古くから人・物・情報が行き交う連携の強い地域である。昇龍道プロジェクトを推進する中部広域観光推進協議会では、歌川広重が浮世絵に描いた宿場町や近世の日本に泰平をもたらした徳川家康に代表される武将ゆかりの地などを巡るUkiyo-e Routeの交流人口拡大のため、圏域の観光プロモーションに取り組んでいる。昇龍を創造する両県の観光拠点では、歴史・文化施設の保全や受入れ環境向上、伝統的行事の保存、新たな広報戦略など、誘客に向けた様々な取組を行っている。</p> <p>本計画は、テーマ性・ストーリー性を持つ昇龍道Ukiyo-e Routeを軸に、観光拠点間や高規格幹線道路とを結ぶ交通の利便性を高める道路整備など、観光拠点の広域的特定活動を支え、更なる観光活性化を図る。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	18,936	A	18,936	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	<p>【愛知県・静岡県 共通目標】 観光客数(※1) 218百万人(H27)から224百万人(R3)に増加(6百万人(2.8%増)の増加)(※1) 観光客数= 観光レクリエーション客数 + 観光施設を訪れた客数</p> <p>【愛知県・静岡県 共通目標】 愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeにおける観光客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H27の年間観光客数) / (H27年間観光客数)</p>	H27		R3
		218313千人	千人	224338千人
2	<p>【愛知県の目標】 愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeにおける観光客数(※2)を4,427千人(H27)から4,551千人(R3)に増加(124千人(2.8%増)の増加)(※2) 愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeにおける観光客数= 観光レクリエーション客数 + 観光施設を訪れた客数</p> <p>【愛知県の目標】 愛知静岡昇龍道Ukiyo-e Routeにおける観光客数(愛知県内) (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - H27の年間観光客数) / (H27年間観光客数)</p>	H27		R3
		4427千人	千人	4551千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	--	---------------



A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H29	H30	H31	R02	R03					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	国道	改築	(国)155号(東海拡幅)	L=3.9km(道路拡幅)	東海市、大府市	■	■	■	■		1,500		—		
	A11-002	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	国道	改築	(国)247号(常滑～美浜 バイパス)	L=2.0km(バイパス)	常滑市、美浜町	■	■	■	■		2,000	1.3	—		
			R3より昇龍道(重点③)へ変更																		
	A11-003	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(主)瀬戸設楽線(塩塚 工区)	L=1.6km(バイパス)	瀬戸市	■	■	■	■		2,000	1.2	—		
		R3より昇龍道(重点③)へ変更																			
A11-004	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(一)小牧春日井線	L=0.8km(バイパス)	春日井市	■					100		—			
		H30より道路事業へ変更																			
A11-005	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(主)春日井各務原線	L=0.8km(バイパス)	春日井市	■					113		—			
		H30より道路事業へ変更																			
A11-006	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(主)岡崎足助線(岩津 細川工区)	L=0.9km(バイパス)	岡崎市	■	■	■	■		1,500	4.1	—			
		R3より昇龍道(重点③)へ変更																			
A11-007	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(一)花沢桑原線	L=0.6km(バイパス)	豊田市	■	■	■	■		1,500		—			
		R3より昇龍道(重点③)へ変更																			

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-008	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(一) 広久手八草線	L=2.0km (バイパス)	豊田市、瀬戸市	■	■	■	■		2,400	1.4	—
		R3より昇龍道(重点③)へ変更																	
	A11-009	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(主) 長篠東栄線	L=2.0km (バイパス)	新城市	■	■	■	■		333		—
		R3より昇龍道(重点③)へ変更																	
	A11-010	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(一) 碧南高浜環状線	L=0.5km (バイパス)	碧南市、高浜市	■	■				158		—
	A11-011	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(一) 小垣江安城線	L=1.0km (バイパス)	安城市、刈谷市	■	■	■	■		1,500		—
		R3より昇龍道(重点③)へ変更																	
	A11-012	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(主) 豊田一色線	L=1.0km (バイパス)	西尾市	■					113		—
		H30より道路事業へ変更																	
	A11-013	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(一) 宮上知立線(刈谷 豊田工区)	L=2.2km (バイパス)	豊田市、刈谷市	■	■	■	■		3,000	4.1	—
		R3より昇龍道(重点③)へ変更																	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		R01	R02				R03	R04	R05						
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-014	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(都) 豊丘豊浜線	L=0.3km (現道拡幅)	南知多町	■	■	■	■		1,080		—	
	A11-015	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(都) 姫街道線	L=0.6km (現道拡幅)	豊川市	■	■	■	■		610		—	
	A11-016	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(都) 小松原街道線	L=0.5km (現道拡幅)	豊橋市	■	■				99		—	
		H31より街路事業へ変更																		
	A11-017	道路	一般	愛知県	直接	愛知県	都道府 県道	改築	(都) 田原中央線	L=0.2km (現道拡幅)	田原市	■	■	■	■		930		—	
												小計						18,936		
												合計						18,936		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体である愛知県道路建設課において評価を実施し、その結果を学識経験者（(公財)愛知県都市整備協会技術アドバイザー制度を利用）へ報告し、参考意見を聴取する。	令和5年10月
	公表の方法 愛知県ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般国道155号（東海拡幅）を始め17路線の整備を推進し、一般県道碧南高浜環状線、都市計画道路豊丘豊浜線が全線供用開始され、一般国道155号（東海拡幅）、主要地方道長篠東栄線、一般県道宮上知立線（刈谷豊田工区）が一部供用開始したことにより、観光施設へのアクセス性が向上し、観光客の増加に寄与したと考えられる。</li> <li>・A11-010：一般県道碧南高浜環状線の整備により、伊賀越え観光施設群から大の方観光施設群までのアクセス距離が短縮された。（整備前：6.3km、整備後：5.9km）</li> <li>・A11-014：都市計画道路豊丘豊浜線の整備により、豊丘ICから羽豆岬観光施設群までのアクセス距離が短縮された。（整備前：3.1km、整備後：3.0km）</li> <li>・A11-001：一般国道155号（東海拡幅）の整備により、当該区間の旅行速度が向上した。（整備前：15.5km/h、整備後：22.9km/h）</li> <li>・A11-009：主要地方道長篠東栄線の整備により、当該区間の旅行速度が向上した。（整備前：36.2km/h、整備後：44.2km/h）</li> <li>・A11-013：一般県道宮上知立線（刈谷豊田工区）の整備により、当該区間について、於大の方観光施設群へのアクセス時の快適性が高まった。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

**【今後の方針】**  
 未完了の事業については、本計画完了後も引き続き社会資本整備総合交付金等を活用し、計画的に事業を推進する。  
 （未完了事業）A11-001～A11-009、A11-011～A11-013、A11-015～A11-017

**【学識経験者等の第三者の意見聴取結果】**  
 今後の方針を了承する。  
 新型コロナウイルス感染拡大の影響で観光客数は減少したが、各拠点施設へのアクセス性の向上が見受けられ、観光の活性化に一定の効果はあったと考える。また、現在は大河ドラマにより、さらに注目を浴びている地域であるため、未完了事業については、この機運を逃すことなく、事業推進に取り組んでいただきたい。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	観光客数の増加 218百万人（H27）から224百万人（R3）に増加（6百万人（3%）の増加）	
	最終目標値	224338千人
	最終実績値	132045千人
2	愛知県内の愛知静岡昇竜道Ukiyo-eRouteにおける観光客数の増加 4,427千人（H27）から4,551千人（R3）に増加（124千人（3%）の増加）	
	最終目標値	4551千人
	最終実績値	1623千人